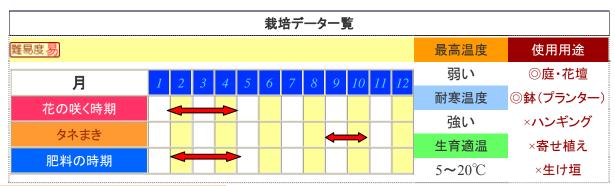
野に咲く可憐な花

■スミレ スミレ科 多年性もしくは一年性 草花 原産 日本



かかりやすい病虫害

病気は特になし/虫も特になし

ポイント

- ●半日陰の場所に植える
- ●夏の暑さには弱い
- ●性質は丈夫で育てやすい





こんな花です

日本などを原産とする山野草の一種。早春を告げる可憐な花で、背丈、花とも小型。10cm 内外で、地植えにもできるが、小さめの鉢で育てるとかわいらしい鉢植えができる。品種は芳香を放つ匂いスミレや、赤いカスリのはいるベニバナナンザンスミレなどが有名。野生の品種そのままのものが多いので、可憐ながら、野趣あふれる風貌もある。春によくプランター植えなどで見るパンジーはスミレ属の園芸品種である。主な花色は、紫、白、黄色などです。

季節、日常の手入れ

ひとつの株にけっこう花がたくさん付くので、液体肥料を10日に1回くらい与える。

日当たり・置き場所

夏の暑さには弱い。春や秋は、日のよく当たるところでもかまわないが、夏の直射日光には耐えられないので、日が多少かげる場所がよい。

水やり・肥料

乾いたらたっぷりとやる。水やりの基本。

用土

水はけのよいことが条件。 例: 鹿沼土6 腐葉土3 軽石(小粒)1 市販の「山野草の土」を使うとラク。

植え替え

一年性のものは夏前に枯れてしまうので必要なし。多年性のものは夏の暑さが過ぎた10月頃がよい。一年性のものは子苗の場合、霜が降りるまでに定植場所に植え付ける。

ふやし方

タネがたくさんできるので、春に採取して保存しておいて、秋9月上旬頃にまく。地植えの場合はまわりにたくさんタネがこぼれて、環境のよいところであれば、勝手に芽が出てくることも多い。